

## 特集：日本で広がりを見せるセアカゴケグモ

### 巻頭言

いつも同じフレーズですが、本当に早いものでマルマ第55期も残り3か月、来期の経営計画を作る時期と成りました。来期のメインテーマはやはり「働き方改革」です。残業制限、有給5日取得義務化など、この人材難の中でマルマの様な中小零細企業にとっては、経営すること自体が大変難しい時代に成ると思います。かといって文句ばかりでも始まりませんので、まずはマルマとしての働き方をどうするかを決めなければなりません。

マルマの仕事は、ある一定の仕事量（売上）に対して必ず一定の人数が必要な仕事です。常に効率化（自動化も含めて）を考えていますが、やはり限界があります。いくら効率良くしたとしても一人で倍の仕事は出来ません。出来て数割アップが限界です。また常に100%では体が持ちません。一人の効率も必要ですが、事業規模を増やし社員数を増やすことで、一人の社員が持つ基本業務以外の仕事、つまり残業や休日にしなければいけない仕事を多くの人で分担して行く必要があるのです。基本業務以外の負担を軽減することが最善の効率化であると考えます。マルマの「働き方改革」の解決策は、会社を成長させることです。

しかしここでまた元に戻ります。仕事は頑張れば増やすことが出来ますが、人が増やせません。製造業や建設業なら外人の採用も良いでしょう。しかしサービス業では、一人一人が日本語でしっかりとコミュニケーションを取れなければ仕事に成らないのです。そんな外国の方は、これまた引く手数多で採用できません。これでまた元に戻ってしまいますが、基本に立ち返り日本人の採用を目指します。会社の魅力を上げ、マルマに入りたいと思ってもらえる会社にするしかないのです。急がば回れで、まずは今いる社員のみなさんの意見を聞き、入社して良かったと思える様にしていけるのが近道だと考えます。

マルマに入社して25年、時代の変化をひしひしと感ずますが、30年に向けて次の5年をどう位置付けるか、しっかりと考えて行きます。

(雅)

特定外来生物であるセアカゴケグモは、1995年に国内で初めて発見されて以降、現在までに日本国内の広い範囲で確認されています。一部の自治体では定着も確認されており、今後さらに生息域が拡大する恐れのある種です。毒を持ち、見た目も派手な特徴を持つセアカゴケグモの被害に遭わないためにも正しい知識と情報を持つことが大切です。

そこで今回は、環境省などから公開されている情報を基に、セアカゴケグモの基本的な生態から、弊社での実際に行った駆除作業の様子などをご紹介します。

## セアカゴケグモの生態

### セアカゴケグモ (*Latrodectus hasseltii*)



出典：環境省

メス成虫



出典：京都市

オス成虫



巣と卵囊

**原産：** オーストラリア

**体長・色：** メスは、7～10mmほどで、腹部が丸い体色は黒色で、腹部の背面、腹面に目立った赤色の模様がある

オスは3～5mmとメスに比べ小型で腹部もやや細い。全体的に褐色で、背面には赤色の模様はなく、腹面に、メス同様に赤色の模様を持つ

**巣：** 一般的にみられるクモの巣と異なり、小さな隙間などに不規則網と呼ばれる複雑な三次元構造を持つ巣を作る

**性格：** おとなしく、攻撃性は低いが、触ると咬まれる可能性がある

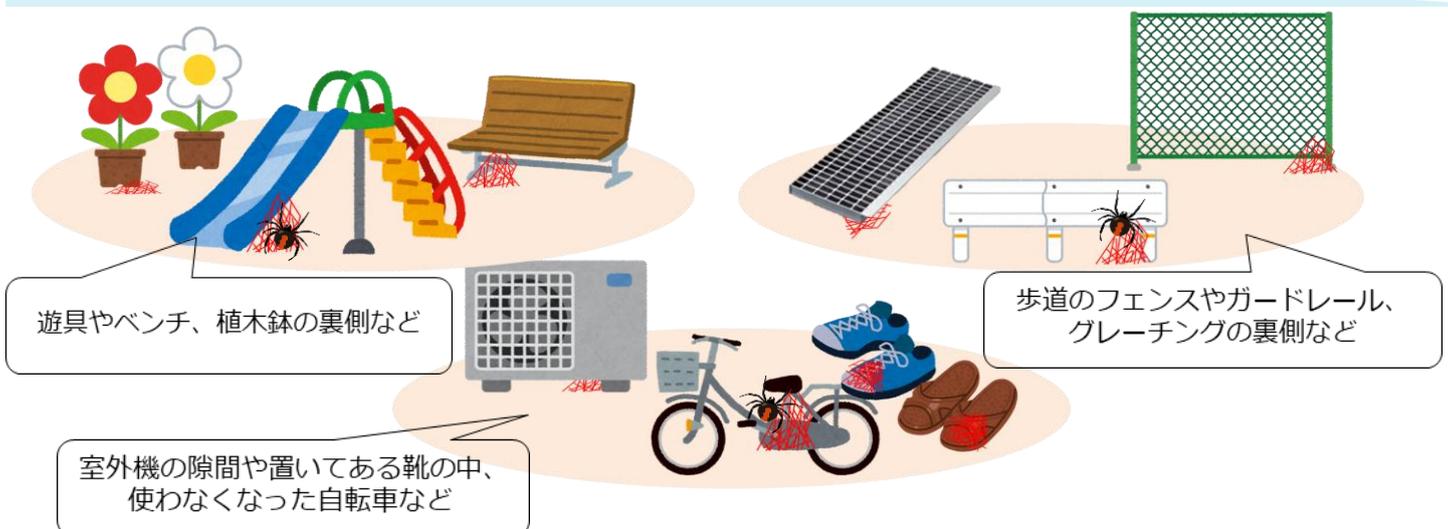
**繁殖力：** 一匹のメスから5000個もの卵を産む場合がある

卵囊（直径10mm程度）と呼ばれる卵の袋を作り、中に200個程の卵が入っている

**生息場所：** 日当たりがよく、暖かい地面近くの隙間やくぼみ

（例：道路側溝の中、植木鉢やエアコンの室外機などの物陰、窓枠の隙間、外に置いてある靴や傘の中、使っていない自転車など）

## 身近な生息場所



## セアカゴケグモと似た在来種の比較



ジョロウグモの仲間

- ・ 体長:17~30mm(メス)
- ・ 腹部の腹面に赤い模様をもつが、体色が黄色と緑色の縞模様
- ・ 大きな円網(一般的なクモの巣)を張る
- ・ 毒は微弱で人には無害



マダラヒメグモ

- ・ 体長:3.5~4.5mm(オス)
- ・ セアカゴケグモのオスと似ているが、腹面に赤い模様がない
- ・ 毒は微弱で人には無害

## 日本国内でのセアカゴケグモの確認地点

最初に確認された場所は大阪府でしたが、現在までに日本各地へ生息域を広げています。当初は大型の湾港などの海外からの貨物が入り出す地域で見つっていますが、最近では、貨物やトラックなどの物流によっても拡大していると考えられています。現在までに青森、秋田、長野の3県を除く44都道府県で確認されています(2018年8月時点)。



出典: 国立環境研究所

### ■もしセアカゴケグモを見つけたら■

殺虫剤にはさほど強くないため、家庭用殺虫剤(ピレスロイド系)を使って駆除が可能です。弱ったところを靴で踏みつぶすなど物理的な方法でも十分に駆除できます。卵囊には殺虫剤が効きにくいいため、踏みつぶすもしくは焼却するなどの方法を取り、絶対に素手で触らないようにして下さい。

※発見された場所が未分布地だった場合、お住いの自治体にご連絡ください。

※本種は特定外来生物に指定されているため、生きた状態での移動や持ち運びは禁止されています。

## セアカゴケグモに咬まれたときの症状と対処法

オスはメスに比べて体や牙が小さく、人の皮膚を貫けません。そのため注意しなければいけないのは、メスのみになります。咬まれてもほとんどの場合は軽症で済みますが、重症化する恐れもあるため、万が一、咬まれた場合には医療機関を受診するようにしましょう。なお、日本でのセアカゴケグモの刺咬被害での死亡例はありません。

### ■咬まれた時の対処■

- ・ 患部を氷や流水で冷やす(患部を圧迫しない)。
- ・ 応急処置後、すぐに医療機関を受診してください。咬んだクモの種類がわかるように、可能であれば殺したクモも一緒に医療機関に持ち込むようにしてください。

### ■咬まれた時の症状■

軽度	咬まれた部位の痛みやかゆみ (数時間から数日で治まります)	咬まれた瞬間に針で刺されたような痛みを感じます。 やがて咬まれた部位の周りが腫れて赤くなります。
中度	全身の痛み	痛みが全身に広がります。同時にリンパ節にも痛みが伴います。
重度	全身症状 (数週間継続することもあります)	多量の発汗、発熱、めまい、吐き気、呼吸困難等の症状が現れます(小児や高齢者が重症化しやすいとされています)。

## セアカゴケグモ駆除の様子

先日、静岡県掛川市内の社員寮でセアカゴケグモの発生が確認され、マルマに駆除の依頼がありました。現場では多数のセアカゴケグモの成虫や卵が見つかり、大規模な駆除作業を行いました。

依頼があった社員寮の敷地内を調査したところ、駐車場の排水穴や窓枠に多数の巣が見つかり、セアカゴケグモの成虫や卵嚢が確認されました。敷地内には100を超える個体が生息していたものと思われます。建物の外壁や周囲の側溝などに薬剤処理を行い、薬剤の効果の低い卵や残った巣はブラシなどを使い除去しました。現場には静岡県のテレビ局が取材に来ており、注目度の高さが伺えました。

翌月に行われた2回目の駆除作業では、生きた個体が3個体と大幅な個体数の減少がみられました。



各部屋への薬剤処理の様子



駐車場の排水穴に作られた巣



窓枠に潜むメス成虫



古い自転車につくられた巣

## 食中毒情報

10月に3件の黄色ブドウ球菌食中毒が報告されています。運動会の弁当などが原因でした。今年はまだノロウイルスの発生件数は少ない状態ですが、今後気温の低下と共に急激に増加していくと思われます。従業員の健康チェック体制、ノロウイルス検便検査の実施、手洗い指導に関して、管理状況を確認しておいて下さい。

今月は、洗剤の混入による食中毒が発生していました。旅館の食事として提供されるお茶漬け用の出汁を作る鍋と、洗浄中で除菌洗浄剤を入れていた鍋を取り違えてしまったことが原因でした。調理施設内では、食品とその他の物（洗剤・殺菌剤など）は区別できるようにしておかなければ、同様の事故は発生してしまいます。専用容器から小分けした物には、内容物が分かるように入れ物に必ず表示をして下さい。

### 全国食中毒発生状況 (10/15~11/14 新聞発表分等)

原因物質	事例	感染者数
カンピロバクター	9	120
黄色ブドウ球菌	3	75
ノロウイルス	2	83
自然毒	2	3
不明・その他	9	144

『ひとつ、ふたつ...快適環境を生み出します』

**MARUMA MITEC**  
株式会社 **マルマ** エムテック衛生検査所

メールアドレス: info@maruma-ec.co.jp

本 社	／ 〒430-0807 浜松市中区佐藤 2 丁目 5-11 TEL : (053)464-6400 FAX : (053)465-4120	名古屋支店	／ 〒452-0946 愛知県清須市廻間 1-5-9 TEL : (052)325-3306 FAX : (052)325-3326
東京支店	／ 〒194-0004 東京都町田市鶴間 424-1-402 TEL : (042)850-6454 FAX : (042)850-6456	関西支店	／ 〒658-0026 兵庫県神戸市東灘区魚崎西町 2-4-15 TEL : (078)842-6755 FAX : (078)858-6802
静岡支店	／ 〒422-8046 静岡市駿河区中島 960-1 TEL : (054)202-0210 FAX : (054)202-0220	福岡支店	／ 〒814-0161 福岡県福岡市早良区飯倉 5-10-3-102 TEL : (092)707-7810 FAX : (092)707-7870